

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)平塚市宮松町計画 新築工事	階数	地上5階
建設地	神奈川県平塚市宮松町150番28他	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	644 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2019年10月29日
敷地面積	7,356 m ²	作成者	株式会社長谷工コーポレーション
建築面積	3,750 m ²	確認日	2019年11月6日
延床面積	15,168 m ²	確認者	株式会社長谷工コーポレーション



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
		0
Q1 室内環境 ・二重壁によりDr値50を目標値として設定。 ・F☆☆☆☆を床、壁、天井、天井裏の面積の合計70%以上の面積に採用。	Q2 サービス性能 ・住宅性能表示基準劣化対策等級3を取得。	Q3 室外環境(敷地内) ・建物の配置、形態、植栽などを周辺環境との調和に配慮した計画としている。
LR1 エネルギー ・住宅性能表示基準断熱性能等級4を取得予定。 ・潜熱回収型給湯器エコジョーズを採用。	LR2 資源・マテリアル ・二重壁・二重天井を採用し資源の再利用に配慮している。	LR3 敷地外環境 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される